



- モデル名:ASTRO-M
- 規格:JIS-C種 SNELL95
- 色:白、黒、プライトシルバー、Vメタリック、ワインレッド
- サイズ:(53-54)、(55-56)、(57-58)、(59-60)、(61-62)
- 価格:¥36,500(税別)



## FFS(Free Flow System)を生んだ アストロM開発ストーリー

■アストロMは、3つのMをキーワードとして開発されたモデルです。その3つとは、走行中の不快感を最小化するMinimize、爽快感を最大化するMaximize、そして、それをカタチにする知恵。Minerva(ローマ神話の知恵と工芸の女神)です。

■Minimize最小化しなければならない不快感とは、風の巻き込み、息こもり、風切り音、シールドの曇り。Maximize最大化する爽快感とは、ベンチレーション、かぶり心地などです。これを満たすためにMinervaの知恵を活かして生まれたのがフリーフローシステム(FFS)です。

■FFSは、風の流れを利用すべく新たに設計された5つのパーツの組み合わせによるものです。即ち、新設計のエアロフィンが増設され大型化された「エアラップ2」、箱下の整流効果を高める「FFSシステムパッド」、フラットボトム化された「FFSシステムネック」、かぜの流れを2段階にする「Mマウスシャッター」、そして、トランスファーボートの付けられた「Mインナーダクト」、これら5つの集積です。

■このFFSでは、ヘルメット下部への風の流れを「エアラップ2」が整え、内部への巻き



込みを防ぎます。整えられた風は、フラット化されたヘルメット下面を流れ、ライダーの息を新しい形状の「FFSシステムパッド」により生まれる排気溝を通して口元から吸い出し、こもりを解消します。そして、ヘルメット下部では「FFSシステムネック」によるフラットボトム化が、耳障りな風切り音を大きく低減しています。

■また、流入量の拡大された「Mマウスシャッター」は、中間点では、口元へ風を送り、息こもりの解消を補助するFFSモード、全開時には、シールド表面へ流れるデミストモードと、異なる方向への調節機構を持たせています。特にデ

ミストモードでは、シールド上部のMインナーダクトに設けられたトランスファーポートにより、シールド内にもこもる空気をヘルメット上部へ吸い上げ、デミスト効果を高めています。このようなFFSは、走行時の不快感をすべて最小化させています。

■アストロMでは、FFS以外にも、ヘルメット上部のFFダクトの形状と機構が見直され、シャッター開時の空気の逃げ道を塞ぐキールを設け、吸入効率のアップと共に、風切り音の低減をも実現しました。

■このようにして生まれたアストロMが選んだ実走テストの場はヨーロッパ、オランダのアッセンです。GPレースの舞台でもあるサーキットを終日借り切り、各種測定装置を搭載しての高速走行により、3つのMの名に恥じないものであることを確かめました。また、アウトバーンでのフィーリングも計測されましたが、これには高速走行に慣れたベテランライダーが当たりました。

■理想的なライディングを提供するために、新たなシステムを生み出し、それをグランプリサーキットで確認したヘルメット。それが「アストロM」です。